

湯川記念財団「望月基金」報告書

	申請者氏名	長澤 直生
論文名	Development of ESR Measurement Method under High Pressure by Thermal Detection	
国際会議名	ISMAR-APNMR2021	
開催地	オンライン開催	
参加期日	8/22-27	
参加目的： 物理に関して広く知識を深めるため、また、自分の研究成果を世界に発信したいという思いから参加させていただきました。結果として、自身の専門分野だけでなく、他の多くの分野にわたって新たな知見を得られたのに加え、他国の発表者とのつながりも得られ、自分にとってたいへん有意義な国際会議であり、大きな成長の機会となりました。		
会議の状況： オンライン開催ということもあり、少々通信のトラブル等は見られましたが、概してたいへんスムーズに進行した会議であったように感じました。ポスター発表から口頭発表に至るまで、各分野の研究者の方々が各々の研究成果を惜しみなく発表されており、全体として非常に良い雰囲気での国際会議であったと思います。		
成果概要： 私はポスター発表をさせていただき、関心のある方が訪れてくださり、内容を相手に伝えるのは勿論のこと、相手の方と非常に有意義なディスカッションを交わすことができました。普段海外の研究者の方々と関わる機会はなかなかありませんが、この ISMAR-APNMR2021 を通して、何にも代えがたい経験をすることができたと感じております。口頭発表では、大変興味深い発表が多かったのですが、自身の英語力不足からなかなか分からない部分もありました。しかし、メールを通して発表者の方に質問をすると、丁寧に説明してくださり、国境を超えたコミュニケーションをとることもできました。今回の国際会議の経験から得られたこと、また、反省点を今後の研究活動や学会に生かし、邁進していきたい所存です。この度は、このような素晴らしい機会に際して、湯川記念財団様にご支援いただいたこと、誠に感謝申し上げます。		